

令和5（2023）年度

地域学校協働活動推進員養成研修④ 実施報告

実施日：令和5（2023）年9月27日（水）

本研修は、地域学校協働活動推進員としての資質向上を目的として、全5回の内容で実施されます。第4回は、受講者が地域学校協働活動を創出していく際に求められる「地域づくり」の考え方について理解を深めることをねらいとした研修を実施しました。

講話

「地域全体で子どもの成長を支えるために

～地域の教育力の向上を目指して～」

東京学芸大学 准教授 入江 優子 氏

入江氏は、東京学芸大学教育インキュベーション推進機構・こどもの学び困難支援センターで、学校と地域の協働、家庭教育支援、教育福祉などについてご研究されています。現代の子どもたち・子育て家庭が抱える課題やそれらを取り巻く地域社会の果たしうる役割等について、深い見識をお持ちです。

今回は、現代の子どもたちを取り巻く環境や、地域が有する子どもやその家庭を支える力、可能性等について、お話しいただきました。



前半は、「学びは真似び」という象徴的な言葉を提示しながら、人間形成の過程と、子どもや子育て家庭の現状について、様々な資料やデータを元にした説明がありました。この中では、4つの人間形成の過程（社会的環境・自然的環境・個人の生得的性質・教育）の教育以外の要素は、「人間を形成する自然成長的な力」であり、これが少子高齢化や地域のつながりの希薄化、コロナ禍等様々な要因により弱体化しており、支援を要する子どもや家庭が見えにくく、孤立しやすい状況であることを確認しました。



後半は、子どもたちの居場所の役割や必要性、模倣や体験によって成長する子どもにとっての多様な人々との関わりの大切さについて説明がありました。また、地域・学校・関係機関等の協働による子どもの居場所づくりの事例を元に、取組のポイントや地域の方々に求められる役割（関心を寄せる・ロールモデルを示す等）などを確認しました。受講者は、子どもやその家庭が抱える特徴や課題等を把握し、直接的に解決しようとするだけでなく、ありのままを受け止める・認めることも大切であることを確認し、地域が子育てに進んで関わることの意義や効果を再認識できました。

講話・演習

「地域学校協働活動による人づくり・地域づくり」

宇都宮大学 准教授 石井 大一郎 氏

石井氏の専門分野は、コミュニティ政策、非営利組織論で、大学ではまちづくり論や NPO 論、地域プロジェクト演習等の授業を担当されています。また、これまでに栃木県内の市町や県立学校等で、まちづくりやコミュニティ・スクールの活動に関わるなど、実際の地域活動の経験も豊富です。

今回は、地域学校協働活動の効果として期待される「地域づくり」の側面についての講話・演習となりました。



まず、アイスブレイクとして「ふだんの地域学校協働活動で大事にしていること・大事にしたいこと」について、グループ内で考えを発表し合う活動に取り組みました。

そして、活動や事業に取り組む際、結果よりも大事にしたいこととして、そのグッドサイクル（好循環）をつくることの重要性について話されました。一緒に活動する人々との「関係」、目標とする未来から今すべきことを考える「思考」、それらに基づく「行動」といったものの質が「結果」につながるものであり、「関係」の質

を上げることが最初に意識すべきことであるとの説明がありました。また、そのためにできることとして、話し合いの場の作り方や考えを引き出す工夫についても具体的な話があり、今後の取組や活動に早速生かせる学びとなった様子でした。

その後、これからの地域づくりにおいて大切なことを考えるグループワークを行い、最後には各自が活動する地域で「あったらいいな」と思う活動や事業を紹介し合いました。この最後の活動の前に、考えるポイントとして、石井氏から「運営する仲間が一人でも増える取組、連携するからこそ実現できる取組」であること、「これまでの枠組みや立場にとらわれすぎず、夢をつぶやく」ことの2点が示されました。また、県内での地域づくりにつながる地域学校協働活動の事例紹介もあり、現在ある活動を地域づくりにもつなげるための視点を確認しました。

次回の研修では、地域学校協働活動を企画・立案する演習を行います。今回の学びを十分に生かしてもらいたいです。

【受講者の感想から】

- 地域にも、学校とは違う子どもたちとの関わり方（子どもたちを受け止める・認める、といった様々な役割）があることを知った。
- 子育て家庭の現状と、子育てを家庭と地域・学校で力を合わせて行うことが地域の活性化にもつなげることを知った。
- 今までの活動をマイナーチェンジするだけでも変化は生まれる。少人数の活動でも盛り上がり活動が広がっていくこともある。あまり背伸びせず、少しずつ変化を加え、活動を広げていきたい。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp